



2025年1月23日

各位

会社名 平和不動産株式会社
代表者 代表執行役社長 土本清幸
(コード 8803 東証プライム・名証プレミア・福岡・札幌)
問合せ先 取締役 執行役 経営企画部長 青山 誉久
(TEL 03-3666-0182)

コミット型シンジケートローン契約の締結に関するお知らせ

当社は、下記の概要のシンジケーション方式によるコミット型シンジケートローン契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

当社は、平和不動産グループ長期ビジョン「WAY 2040」の実現に向けて、2024年度～2026年度を計画期間とする「新中期経営計画『WAY 2040 Stage 1』」(以下「中期経営計画」)を策定し、長期ビジョンの実現に向けたファーストステージとして位置付けております。中期経営計画の重点戦略の1つとして再開発事業の拡大を掲げており、札幌再開発事業(大通西4南地区第一種市街地再開発事業及び北4西3地区第一種市街地再開発事業)については総投資額として合計約 1,200 億円を想定 ※しております。今般のコミット型シンジケートローン契約は、札幌再開発事業のうち当社史上最大規模の再開発プロジェクトとなる大通西4南地区第一種市街地再開発事業の投資額の調達を目的としています。

今後も再開発事業等の推進を通じて、長期ビジョン「WAY 2040」の実現を目指して参ります。

記

1. コミット型シンジケートローン契約の概要

(1)借入先	株式会社りそな銀行 株式会社三井住友銀行 株式会社北洋銀行 株式会社北海道銀行 株式会社七十七銀行
(2)極度額	720億円を上限とし、(4)コミットメント期間内において事業の進捗に応じて変動
(3)契約締結日	2025年1月23日
(4)コミットメント期間	2025年3月24日から2029年6月22日
(5)実行額	(4)コミットメント期間内において事業の進捗に応じて実行
(6)担保の有無	無担保・無保証
(7)金利	変動金利とし、実行の都度決定
(8)資金使途	大通西4南地区第一種市街地再開発事業保留床取得にかかる参加組合員負担金支払資金及びその他関連費用支払資金
(9)その他	コミット型シンジケートローン契約に関連して、株式会社りそな銀行から大通西4南地区第一種市街地再開発事業に対する温室効果ガス排出量策定支援(予定)を、株式会社三井住友銀行から当社に対する自然資本経営推進についての支援を受けております。

2. 今後の見通し

コミット型シンジケートローン契約の締結による2025年3月期の業績への影響は軽微であり、また、現時点において、財務規律に大きな影響を及ぼすものではないと考えますが、公表すべき事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

以 上

※ 2024年4月30日公表の「新中期経営計画『WAY 2040 Stage 1』策定のお知らせ」における想定金額であり、現時点で総投資額は確定していません。